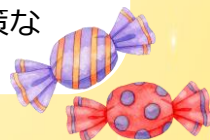


訪問看護のカスハラ、 どうする？ どうしてる！

『訪問看護と介護』 30(5)

日本訪問看護財団が4月に実施したカスタマーハラスメントに関するアンケートでは、回答者の6割以上が「事務所の職員からカスハラの報告を受けたことがある」と回答。

本特集では、カスハラに必要な視点と4つの事業所の事例を解説。カスハラ対策を行ったことで得られた効果や追加で実施したい対策など安心な職場づくりのヒントが満載です。



特集

『看護研究』 58(4) 人とまちの健康のために

ドイツ全土で運営されている「多世代の家」での取り組みと日本国内での事例を比較して特集。高齢者、妊婦、子どもなど様々な対象者について看護の視点で解説。

※多世代の家…多世代間の交流を促す機能を持っており2024年時点で538事例ある

連載

『老年看護学』 30(1) 未来の老年看護人材を育てる

教育観や老年看護観を読者と共有する連載。

教員や教育担当者がどのように次世代育成に関わっているのかを語ります。

第1回目は、編集委員二名が担当。一人目は、老年看護学実習教育において大切にしていることを学生時代の思い出から語ります。二人目は、講義で聞こえた学生の声から老年看護学を選択して良かったと思うことを語ります。

『病院』 84(9) 医療福祉建築賞2024



竣工後1年以上経過した医療福祉施設が対象。選考は建築関係者のみならず医療・看護の専門職も参加。受賞4作品のうち2作品が兵庫県内の施設です。

蔵書検索 バージョンアップ

検索結果にラベルが表示されるようになりました。本を探すときに表紙画像と合わせてご利用ください。

※ラベルは図書の背(タイトル)に貼っている三段のシールを指します

